

福岡デザインアワード2023 銀賞受賞(REPLACE FURNITURE)

宇美町を拠点としたREPLACE FURNITURE(坂元 啓二さん)の「WOOD WORKING BUS〜どこにでも行けるバスの車内で木工ワークショップ〜」が「第25回福岡デザインアワード」で銀賞を受賞されました。

福岡県と福岡県産業デザイン協議会が主催するこのコンペティションは、オリジナリティーと市場性を有しデザインに優れた商品を表彰するもので、25回目となる今回は、184点のノミネート商品がありました。

受賞した「WOOD WORKING BUS」は、本来捨てられる木材を利用して、イベント出店や幼稚園や学校、病院の子どもたち、高齢者施設のお年寄りのもとへ向かい、車内で幅広く木工体験を楽しむことができます。



▲さまざまなイベントで活躍中の「WOOD WORKING BUS」

経営支援事例発表全国大会(宇美町商工会)

全国商工会職員協議会主催の経営支援事例発表全国大会が12月7日(木)、愛媛県のANAクラウンプラザホテル松山で開催され、九州ブロック代表として宇美町商工会所属の北村 直之指導員が出演しました。

宇美町商工会では、金融、財務、労務、創業など事業者の皆さんのご相談ごとに、職員や各種専門家が対応・経営支援を行っています。今回の経営支援事例発表全国大会では全国約1650の商工会から選抜された8つの経営支援事例の中の1つとして宇美町商工会の取組が紹介されました。



▲北村経営指導員(下段左)

南和生さん 県知事表彰

11月10日(金)、一昨年の「第60回技能五輪全国大会」の功績をたえ、南和生さんが県知事表彰を受けました。南さんは県の代表として「電工」競技職種で出場し、金賞という素晴らしい結果を収めました。

県副知事から「技術の向上のための努力に感銘を受けました。これからも頑張ってください。」という言葉とともに表彰状を受け取った南さんは、「今後もこの受賞に甘んじることなく、技能の研鑽に励み、更なる技能と人間性の向上に努めたいと思います」と笑顔で話しました。



▲表彰された南さん

技能五輪全国大会とは・・・
次世代のものづくりを担う青年技能者が「技」の日本一を競い合う大会で、競技職種は電工や機械製図など42種類で、各職種ごとの技能者が金賞をめざして技術を競い合います。

人権啓発座談会

12月5日(火)、町立中学校の代表生徒9人と宇美町人権擁護委員、法務局職員による「人権啓発座談会」が開催されました。「こども基本法」や「宇美町子ども・子育て支援条例」を題材に、子どもの権利が保障されていることについて学びました。その後、「宇美町子ども・子育て支援条例」(P9参照)を町民や学校の仲間に周知するためのアイデアを出し合いました。

「人権や条例についてポスターや作文を作成し、町内に掲示する」「親や祖父母などを対象に説明会をしたり、子どもが大人に人権についての意見を言う場を作る」「授業で、この座談会のような中学生が町に意見をいう体験をさせる」などさまざまなアイデアが出されました。

クロームブックを用いて話し合いが行われ、中学生と大人が活発に意見を交換していました。



▲座談会の様子



UMI CUP 2023 U-9サッカー大会 開催

12月3日(日)宇美町企業懇談会主催の宇美町共働事業提案制度採択事業「UMI CUP 2023 U-9サッカー大会」が宇美町総合スポーツ公園で開催され、9歳以下の子どもたちが参加し、熱戦を繰り広げました。

町のご当地ヒーローばってんジャーも応援に駆け付け、子どもたちの雄姿を見守っていました。そのほかにも、サッカースクール「サカサポ」によるレッスンやアジリティ計測イベント、キッチンカーの出店などがあり、大いに盛り上がっていました。



▲開会式の様子



▲熱戦が繰り広げられました